

<報道発表資料>

令和7年8月7日

令和4年度毒物劇物取扱者試験における正答の誤りについて

令和4年度に実施した毒物劇物取扱者試験において、試験問題の正答を誤り、これに基づき採点し、合否を判定していたことが判明しました。

改めて正しいものを正答とし、これに基づいて採点を行ったところ、当時不合格とした1名の方について追加合格となりました。対象の方には、改めて合格決定を行い、本人宛て通知を行っています。

● 正答の誤りの概要**1 該当する試験問題**

試験区分：農業用品目 問題番号：問27

次のうち、1，3－ジカルバモイルチオー2－（N，N－ジメチルアミノ）－プロパン塩酸塩（別名：カルタップ）の用途と廃棄方法の組合せとして、最も適切なものを選びなさい。

用途 廃棄方法

- 1 殺虫剤 － 還元法
- 2 殺虫剤 － 燃焼法
- 3 除草剤 － 還元法
- 4 除草剤 － 燃焼法

2 当時正答とした選択肢と正しい正答当時正答とした選択肢 1 殺虫剤 － 還元法本来正答である（正しい）選択肢 2 殺虫剤 － 燃焼法**3 誤った選択肢を正答とした経緯**

試験問題の作問においては、2冊以上の文献を出典として職員が作成しているが、本問においても2冊（それぞれ「書籍A」「書籍B」とする。）の書籍

を出典とした。しかし、物質 1，3－ジカルバモイルチオ－2－（N，N－ジメチルアミノ）－プロパン塩酸塩（別名：カルタップ）の廃棄方法について、「燃焼法」が正しいにもかかわらず、書籍 A においては、「還元法」と記載されており、書籍 B においては、「沈殿法」と記載されていた。

なお、書籍 A においては当該試験実施前に正誤表が出版社によりインターネット上で公開されており、当該物質の廃棄方法は「燃焼法」に修正されているが、このことに作問する職員が気づかずに、問題を決定し出題に至った。

また、書籍 B についても、現在出版されているものでは、「燃焼法」に修正されている。

4 改めて採点を行い合格となった方への対応等について

改めて採点を行ったところ、追加で合格となった 1 名に対しては、本人に本件の経緯等について説明し、謝罪した。

なお、その他の受験者についても改めて採点を行ったが、当時行った合否判定に影響のある方はいなかった。

5 今後の再発防止策等について

試験問題の作問に際しては、複数の文献を出典とすることを徹底するとともに、複数職員による確認を徹底する。

なお、埼玉県ホームページに掲載している令和 4 年度の試験問題の正答については、本日正しいものを改めて掲載した。

●問合せ先

試験の実施・運営について

保健医療部保健医療政策課 研修・国際協力・免許担当 小泉・栗原
電話 048-830-3523

試験問題の内容について

保健医療部薬務課 薬物対策・献血担当 脇田
電話 048-830-3633